

スクリーンインキ

反応型インキ

一般印刷 | 一液熱硬化型

遅乾性MIG-Nインキ 2500シリーズ

金属・ガラス用の一液熱硬化型インキです。
接着力が極めて強く、皮膜物性や耐候性が優秀です。

製品の特長

- 光沢型で、接着力が非常に優れています。
- 皮膜は強靱で、最高の物性・耐候性が得られます。
- 比較的低温（150℃）で硬化します。
- 印刷中の目詰まりが起きにくい遅乾性タイプです。

特性

印刷作業性 強靱な皮膜 接着性 遅乾性 ポットライフなし

耐性

耐薬品性 物理的耐性 耐候性 耐摩擦性

推奨被印刷物

材質

塗装面 塗装金属 塗装金属板 金属、ガラス、セラミック、ハードコート処理面 金属素地 ガラス
セラミック 熱硬化性樹脂

仕上り・質感・見た目の効果

仕上り

グロス

カラー・グレード

標準色（一般色）

00メジウム 07高濃度白 16ピンク 25紫 28オレンジ 45濃藍 46藍 75グリーン 85群青

標準色（耐候色）

13青黄 18紅 38赤

スペック

荷姿

1kgインキ缶

使用方法

- テトロン溶剤またはPC溶剤を10～20%加え、よく攪拌してから印刷します。
- ガラスに印刷する場合は、JA-1000を0.5～1%添加してください。
接着性と耐溶剤性等の物性が著しく向上します。
ただし可使時間が約12時間（20℃）となります。
- 最後の色を印刷した後に1回だけ焼き付け（150℃30分以上）を実施してください。
このインキは150℃以上に加熱しないと硬化しません。

刷版

版の種類	洗浄	推奨印刷膜厚
写真版	ビニール洗用溶剤	厚

硬化方法・硬化条件

蒸発乾燥条件

指触乾燥

- 50℃7分
- 100℃2分

試験データ（環境・物性・耐候性・性能など）

条件

基材	熱硬化性アクリル塗装鋼板
インキ	遅乾性MIG-N 2538赤
硬化条件	150℃30分



結果

試験項目	試験方法	結果
接着性	クロスカットセロテープ剥離試験	100/100 合格
塗膜硬度	JIS K5400 8.4 鉛筆引掻試験	3H~4H
耐衝撃性	JIS K5400 8.3.2 デュポン式衝撃試験 Φ1/2インチ、500g、20cm	塗膜の割れ、剥離なし
耐溶剤性	ラビング試験	ラッカーシンナー*：100回以上 キシレン：100回以上 メタノール：200回以上
	ガソリン 1時間浸漬	異常なし
耐摩耗性	学振式摩耗試験器乾布 1000回	異常なし
耐熱性	JIS K5400 8.13 180°C 30分	異常なし
耐寒性	-30°C 48時間	異常なし
耐水性	JIS K5400 8.19 40°C水中 14日間	異常なし
耐湿性	湿度95%以上、50°C 14日間	異常なし
耐沸騰水性	沸騰水 1時間	異常なし
耐洗剤性	ママレモン [ライオン製] 5%液 24時間浸漬	異常なし
耐油性	モーターオイル [ホンダウルトラS] 24時間浸漬	異常なし
耐クリーナー性	マジックリン [花王製] 6時間浸漬	異常なし
耐アルカリ性	5%NaOH 6時間浸漬	異常なし
耐酸性	5%H ₂ SO ₄ 6時間浸漬	異常なし
耐塩水性	5%塩水 14日間浸漬	異常なし
耐候性	サンシャイン・ウェザー・オ・メーター 1000時間	異常なし

*MIBK：酢エチ：トルエン = 1：1：1





耐候性一覧

等級	色名
6-7	2585群青
7-8	2518紅 2507白
8	2500メジウム 2513青黄 2514赤黄 2516ピンク 2525紫 2528オレンジ 2538赤 2545濃藍 2546藍 2575グリーン 2590黒

- インキをメジウムや白インキで薄めて印刷すると、現職の場合よりも耐候性が大幅に低下します。
- 2500遅乾性MIG-Nは、一部の色（白、黒、メジウム）のみを在庫しています。
これ以外の色は受注生産品になりますので、ご注意ください。

注意事項

- 硬化剤及び添加剤は、湿気と反応して硬化するため、容器は常に蓋をしてください。
保管の際には密栓して冷暗所に保管してください。
- このインキは熱によって反応しますので、なるべく低温（40℃以下）で保存してください。
- ご使用に際しての安全上の注意事項に関しては、製品の安全データシート（SDS）をご参照下さい。
- 当インフォメーションに記載されている内容は予告無しに変更・改訂する場合があります。
- この特性データは、弊社の実施した評価結果に基づくもので、お客さまのご使用時の製品特性を保証するものではありません。
- 使用の際は、実際に使用される装置及び被着材での評価結果に基づき、条件を十分ご検討の上、ご使用下さい。

